授業記録

授業日時	平成 24 年 10 月 10 日 (水) 第 4 限 学部・学年 中学部 2 年		
教科・単元など	理科「血液の流れ」		
単元・題材の目標	メダカの尾びれの血流をリモート顕微鏡で観察し、血液の流れについて学ぶ。		
授業場所	■本校 □国立 □府立 □京大 □二赤		
[投表場所] 	□普通教室 □PC 教室 ■特別教室〔理科室〕 □体育館 □その他〔 〕		
授業タイプ	ロクラス共有 ログループ共有 口遠隔 口制作 口交流 口収集		
	■習熟 □その他〔		
ICT 活用の場面	□導入 ■展開 □まとめ		
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも		
IWB・PC の活用	教員の活用 ■有り □無し 児童生徒の活用 ■有り □無し		
	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
	数員		
	教員の活用 □有り ■無し 児童生徒の活用 □有り ■無し		
TPC の活用	5 10 15 20 25 30 35 40 45 50		
協働教育 AP 活用	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu		
■利用なし	□④資料共有 □⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 □ラボノート		
	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)		
その他活用機器	口⑪ビデオカメラ 口⑪デジタルカメラ 口⑬プリンター		
口利用なし	□⑭インターネット □⑤CD-ROM □⑥DVD-ROM		
	■⑪その他〔 リモート顕微鏡 〕		
活用コンテンツ	リモート・サイエンス・ラボ		
ICT 支援員の支援	□フル支援 ■ポイント支援		

【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
展開	リモート顕微鏡にメダカをセットし、尾びれの血流を観察す	IWB
	る。	リモート顕微鏡

【備考】

メダカの尾びれの血流を観察するためにリモート顕微鏡を使用した。

本時は本校のみの授業で遠隔での利用ではなかったが、リモート顕微鏡は画像を IWB に映し出し、全員が同じ画面を共有できる点が教育上効果的であるため、本校内のみでの利用も頻繁に行われている。 血管の中を流れる赤血球の様子が観察できた時、生徒達から歓声が湧いた。

画像



リモート顕微鏡でメダカの尾びれを拡大し、IWB 画面に表示した。 血流の様子を生徒全員で観察している。